

事後評価調書

I 事業概要																																																
事業名	農業農村整備事業（用排水施設整備事業）																																															
地区名	古川地区																																															
事業箇所	西尾市																																															
事業のあらまし	<p>西尾市中部の一級河川矢作古川に設置された古川頭首工は、約1,600haの農地にかんがい用水を供給している農業用取水堰である。</p> <p>しかしながら、古川頭首工はゲート施設の老朽化が進行しており、前後一連の河川区間と比較して、治水機能が著しく低下していたため、放置すれば通水阻害による河川堤防の決壊・越水等により、周辺の農地や農業用施設、公共施設等に甚大な被害を及ぼす危険性があった。</p> <p>このため、老朽化した取水堰を改修することにより、河川堤防の決壊や越水等による災害を未然に防止することを目的に、平成15年度から用排水施設整備事業（農業用河川工作物応急対策事業）を実施し、平成20年度に完了した。</p>																																															
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>老朽化した農業用取水堰を改修し、洪水による河川堤防の決壊や越水等の災害を未然に防止する。</p>																																															
事業費	事業費		内訳																																													
	500百万円		■工事費441百万円、□用補費 百万円、■その他 59百万円																																													
事業期間	採択年度	平成15年度	着工年度	平成15年度	完成年度	平成20年度																																										
事業内容	取水堰 ゲート改修 8門、管理橋工1式、堰柱補修工 1か所																																															
II 評価																																																
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>堰周辺の河川堤防が決壊した場合の被害想定区域2,248haには農地や農業用施設、公共施設等がある。</p> <p>事業完了からの5年間では、最大日雨量119mmを平成20年8月30日と平成21年7月27日に観測したが、堰周辺での河川堤防の決壊や越水等の災害は発生していない。</p> <p>降雨実績 単位 降水量：mm、起日：日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>5ヵ年平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間降水量</td> <td>1,678</td> <td>1,588</td> <td>1,502</td> <td>1,417</td> <td>1,329</td> <td>1,503.1</td> </tr> <tr> <td>最大日降水量</td> <td>119</td> <td>119</td> <td>78</td> <td>90</td> <td>105</td> <td>102.2</td> </tr> <tr> <td>上記起日</td> <td>8/30</td> <td>5/7</td> <td>10/4</td> <td>7/19</td> <td>6/19</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>最大1時間降水量</td> <td>39</td> <td>30</td> <td>53</td> <td>43</td> <td>28</td> <td>38.6</td> </tr> <tr> <td>上記起日</td> <td>8/30</td> <td>7/27</td> <td>10/9</td> <td>9/20</td> <td>6/19</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align:right">気象庁名古屋地方気象台 一色観測所 降雨データより</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>事業完了後、洪水による河川堤防の決壊や越水等は発生しておらず、災害に対する安全性が確保されていると評価できる。</p>					区分	H20	H21	H22	H23	H24	5ヵ年平均	年間降水量	1,678	1,588	1,502	1,417	1,329	1,503.1	最大日降水量	119	119	78	90	105	102.2	上記起日	8/30	5/7	10/4	7/19	6/19	-	最大1時間降水量	39	30	53	43	28	38.6	上記起日	8/30	7/27	10/9	9/20	6/19	-
	区分	H20	H21	H22	H23	H24	5ヵ年平均																																									
年間降水量	1,678	1,588	1,502	1,417	1,329	1,503.1																																										
最大日降水量	119	119	78	90	105	102.2																																										
上記起日	8/30	5/7	10/4	7/19	6/19	-																																										
最大1時間降水量	39	30	53	43	28	38.6																																										
上記起日	8/30	7/27	10/9	9/20	6/19	-																																										
2) 副次目標の達成状況	該当なし。																																															

Ⅲ 対応方針（案）	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。